



<山口支部 勉強会&総会・懇親会中止。並びに支部長交代のお知らせ>

皆さんご健勝の事とお喜びいたします。2023年の山口支部 勉強会、総会、懇親会を中止します。掲示板コーナーで2022年の活動と会計報告、2023年の事業計画と予算をお知らせいたします。支部長を交代いたします。天艸隆之 新支部長へのご支援をお願いします。

<掲示板コーナー>・・・連絡や本部、各支部の情報など紹介・・・

★ 薬友会山口支部 事業報告と事業計画

2022年 事業報告			2023年 事業計画		
月日	項目	内容	月日	項目	内容
5/3	支部役員会	役員選任、行事計画策定	5/1	支部役員会	役員変更
5/21	総会&支部長会議	伊藤出席 (Web 会議)	6/17	総会&支部長会議	Web 会議新旧支部長参加
8/1	ミニ新聞発行	休刊	7/23	ミニ新聞発行	会員へ郵送
8/1	支部勉強会 支部総会と懇親会	中止 中止	8/20	支部勉強会 支部総会と懇親会	中止 中止
11/3	支部役員会	次年度事業と役員調整	10/	支部役員会	今後の運営協議

★ 薬友会山口支部 決算報告と予算計画

2022年 決算報告				2023年 予算計画			
収入		支出		収入		支出	
繰越金	¥171,699	支部総会費	¥ 0	繰越金	¥210,100	役員会費	¥ 20,000
本部助成金	¥ 75,000	通信費	¥ 12,600	本部助成金	¥ 75,000	通信費	¥ 35,000
利息	¥ 1	新聞印刷費	¥ 0	総会総会費	¥ 0	新聞印刷費	¥ 12,000
		役員会費	¥ 24,000			事務備品費	¥ 1,000
		繰越金	¥210,100			次年度繰越	¥217,100

*** リレー随想 「教える」は「教わる」 税所篤行 平成15年卒 ***

大学を卒業し病院勤務を続け、早や20年。大学時代には居眠りがちで出来ない学生だった私も、いつしか人に何かを「教える」ことが増えてきました。国家試験を突破したての新人薬剤師や薬学実習生、看護学生など様々ですが、最近は国語に悪戦苦闘する息子(小学生)までもがそこに加わりました。小学生のお勉強でそんな大袈裟な、とお思いの諸先生方もおられるでしょう。ところが、小学国語となめてかかると大変なことになります。一度、書店で問題集を手にとってみてください。おそらく、みなさんもどうにか解くことはできるでしょう。しかし、それを小学生に合わせて「教える」ことはできるでしょうか？職場の後輩や学生に対しても同様の対応が求められることがあります。それは、やる気が起きない時には意義を説き、落ち込んでいる時には寄り添う伴走者として、見守る姿勢です。しかし、ともしれば理屈で言い負かしたり、頭ごなしに解答を押し付けたり…、深く反省させられます。“つないでいた手を離しても ひとりで歩けるようにするのが役目” 「教える」ことで成長させているつもりが、こんなあたりまえのことを「教わる」、そんな日々です。



！！ スタッフ募集 !! 薬友会山口支部の運営お手伝いをして下さる方を募っています。できる範囲で結構ですのでご理解いただける方は yamaguchi-shibu@yakuyukai.org へご連絡ください。

*** ワードでおもむくままに 佐伯まどか (6期生、修士過程S58年終了) ***

コロナ禍 皆様如何お過ごしでしたでしょうか。皆様 お変わりなく日々 精進されておりますか。今の私について、萩病院(医療法人 水の木会) というせいしんかの病院に、再雇用で勤めさせていただいております 50歳になってからの初調剤、調剤薬局で約3年間、その後母の介助の為の転職で、初病院勤務です。さて萩病院、場所は萩市景観条例内 春日神社(奈良・春日大社の分霊を勧請創建)の隣です 近くには 萩藩校 明倫館址(堀内)(1849年から現江向 明倫館学舎に移転)・萩城址・菊ヶ浜・各毛利家所縁の武家屋敷・鍵曲・なまこ壁等々があり 私の昼休みの散歩コースとなっております。



当院は市内唯一の精神科病棟を有し 全て院内処方 外来・入院調剤・服薬指導などの薬局業務の一端が私の業務となっております。継続して勤めさせて頂いているのは 様々な患者さんとの出会い 他職種の方々との関わり 支えてくれる家族や居住地の皆さんのお陰で 今の自分があり 感謝しております。また 今回 このような機会を頂戴しました事 私のつたない文章にお付き合いいただいた事 ありがとうございます。

◆◆ 新旧支部長挨拶 天艸隆之 伊藤龍宏 ◆◆

「宜しくお願ひします 天艸隆之」

この度、新たに支部長を拝命いたしました天艸隆之(9期か10期だったかと曖昧な記憶)です。伊藤前支部長に於かれましては、長い間「徳島文理大学・薬友会山口支部」を支部長として、引っ張っていただき感謝申し上げます。ここ数年はコロナの関係で簡単に集うことも難しくなった関係で、お互い直接お会いすることが出来ない状況の中でもミニ新聞発行など活動されて頭の下がる思いでした。このままずっと伊藤支部長で居て下さったら嬉しかったのですが、諸々のご都合で支部長交代を、お願いされてしまいました。伊藤前支部長、深田慎治副支部長、池田順二郎会計にはこれからもご指導を仰ぎつつ、山口支部皆様のご協力をお願いしながら活動を進めてまいりたいと思っております。

「お世話になりました 伊藤龍宏」

1999年に山口支部を発足し24年間支部長をさせていただきました。当時山口の先輩は女性1人。故 赤田先生に相談し当時の会長藤田義彦先輩からお声がけくださった福岡支部、広島支部の支援を頂きながら、支部会則を制定、銀行口座も開設し、発足総会に向け支部役員の人選に走りまわりました。気持ちよく協力してくれた深田慎治副支部長、池田順二郎会計さんは発足当時の戦友です。感謝しています。今回急遽、天艸隆之新支部長に交代をお願いし、引き受けていただきました。200名弱いた支部会員も転出されたり、最近は山口から徳島文理大学への入学が殆ど無く会員は減る一方です。発足総会は8名でのスタートでしたが勉強会の開催など、多い時は20名弱の参加頂いた時もありました。活動の思い出はコロナ禍前年の52回日本薬剤師会学術大会に合わせ下関で薬友会同窓会を開催できた事です(写真)。広島、愛媛、徳島、福岡、南九州各支部から参加を頂き懇親を深めました、丁度支部発足20周年で山口支部活動をして良かったなと感じました。この時そろそろ若返りをしなくてはいけないなと痛感しました。ミニ新聞は発足数年後から発刊しました。アナログ時代で個人情報保護がうるさくなる前で、会員名簿は作れたものの顔が見えない会員さんに少しでも興味を持っていただけるよう直接投稿をお願いし、コロナ禍を除き毎年お届けしてきました。スマホやインターネットの普及した今、活動の仕方や情報発信など新しい方法もあるかと思ひます。若い視点と発想の新支部長に託したいと思ひます。これからは薬友会の一会員としてゆっくり歩んでゆきます。

